



記 入 例

令和 7 年度 教育実習調査票

(令和 6 年 6 月 1 日作成)

家政 学部		被服 学科		専攻 A 組		
学籍番号			ふりがな		おぎ わら けい こ	
0 2 2   0 5			氏名		萩原恵子	
生年月日		平成 15 年 6 月 17 日		本籍地		
				千葉 都道府県		
父母現住所		神奈川県 横浜市 中区山手町 ×× - ××		郵便番号 〒 231 - 0862 電話番号 045 - 641 - ××××		
父母現住所の変更		都道府県		郵便番号 〒 - 電話番号		
本人現住所		神奈川県 横浜市 中区山手町 ×× - ××		郵便番号 〒 231 - 0862 電話番号 045 - 641 - ××××		
本人現住所の変更		都道府県		郵便番号 〒 - 電話番号		
卒業校	保育園 幼稚園	私立 しらゆり幼稚園		中学	横浜市立 富士見中学校	
	小学校	横浜市立 本牧小学校		高校	私立 東京女学館高等学校	
実習校種	小学校・中学校・高等学校			実習教科	家庭	
実習校	ふりがな	よこはまし ふじみちゅうがっこう		ふりがな	ふく やま ひろし	
	学校名	横浜市立 富士見中学校		校長氏名	福 山 博	
	所在地	神奈川県 横浜市 中区山下町348		郵便番号 〒 231 - 0023 電話番号 045 - 321 - ××××		
	実習期間	令和 7 年 5 月 30 日 (月 曜) ~ 6 月 17 日 (金 曜) [ 3 週間]				
実習校(栄養)	ふりがな			ふりがな		
	学校名	立		校長氏名		
	所在地	都道府県		郵便番号 〒 - 電話番号		
	実習期間	令和 年 月 日 ( 曜) ~ 月 日 ( 曜) [ 週間]				
実習校等変更	ふりがな			ふりがな		
	学校名	立		校長氏名		
	所在地	都道府県		郵便番号 〒 - 電話番号		
	実習期間	令和 年 月 日 ( 曜) ~ 月 日 ( 曜) [ 週間]				
教育委員会への 手続必要の有無		(有) 無	手続時 提出文書	<input checked="" type="checkbox"/> 指定用紙有 <input type="checkbox"/> 指定用紙無	[手続の内容・書類の種類等] 本人が教育委員会から用紙を受け取り大学に提出。大学で必要事項を記入した後、教育委員会へ送付。(11月末日までに手続きのこと)	
教育委員会 手続必要者	道市町村	教育委員会名 横浜市教育委員会		担当課	教職員人事課	
	所在地	神奈川県 横浜市 中区港町1-1		郵便番号 〒 231 - 0017 電話番号 045 - 671 - 3246		
教育実習期間中教員訪問の必要有無		<input checked="" type="checkbox"/> 必要有 <input type="checkbox"/> 必要無	[必要有の場合] 最寄駅 京浜東北(線) 石川町 駅			
都立学校 実習希望地区		第 1 希望	第 2 希望	第 3 希望		

取得予定の 免許状種別	小学校	1種				
	中学校	1種	家庭・国語・英語・理科			
	高等学校	1種	家庭・国語・英語・理科・情報			
	栄養教諭	1種・2種				
既得の免許状		中学校二種 ( )・その他				
教員採用候補者選考試験受験予定	第1希望 第2希望 第3希望	受験地	神奈川県 東京都 沖縄県	都道府県	教科	中学校(家庭) 高等学校(家庭) 中学校(家庭)
文化活動	大学の所属部・クラブ 特になし 大会等の成績 ( )		スポーツ活動	大学の所属部・クラブ バレーボール部 大会等の成績 ( 関東大会準優勝 )		
	高校時代の所属部・クラブ 茶道部 大会等の成績 ( 特になし )			高校時代の所属部・クラブ バレーボール部 大会等の成績 ( 特になし )		
長所	計画性がある		趣味	バレーボール		
短所	機敏さに欠ける		特技	バレエ・ピアノ		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> タテ4cm×ヨコ3cm   写真貼付欄   無背景   実習生らしい  服装、校章付 </div>		備考				
※ 私は本年度（令和 年度）の教育実習をおこないます。  令和 年 月 日 氏 名 <span style="float: right;">㊟</span>						

カラー写真可  
裏面に、大学名・学部・学科・  
学籍番号・氏名等を記入してから貼付

実習年度(元号)を  
記入  
↓  
令和 7 年度

## 実 習 生 調 査 書

①

大妻女子大学  
(令和 年 月 日作成)

		文 学 部 英 語 英 文 学 科		専 攻 4 年 A 組									
		学 籍 番 号		ふりがな	まつい ひてみ								
タテ4cm×ヨコ3cm 写真貼付欄 無背景 実習生らしい 服装、校章付		1	2	2	0	2	2	1	9	8	氏 名	松井 秀美	①
		生年月日	平成 15 年 6 月 12 日生										
卒業校	小 学 校	川 崎 市 立 菊 宿 小 学 校		電 話	03 (5275) × × × ×								
	中 学 校	川 崎 市 立 住 吉 中 学 校		携 帯 電 話	090 - 1122 - × × × ×								
実習時住所	高 等 学 校	私 立 錦 城 高 等 学 校		電 話	03 (5275) × × × ×								
	現住所	東京 都 港 区 南 青 山 × × - × × - × ×		携 帯 電 話	090 - 1122 - × × × ×								
自覚している性格	明るく積極的		研究主題	(卒論・ゼミのテーマなどを書いてください) 英語の音韻について									
学内活動	文化祭実行委員		学外活動	特になし									
特 技・資格	水 泳 秘書検定2級		趣 味	ス ポー ツ 観 戦 サイクリング									
健康状態	良 好		通勤情報	(実習時の順路と所要時間を書いてください) 表参道 — 半蔵門線 — 渋谷 — 東急線 — 元住吉 所要時間 約 40 分									
実習校名		川 崎 市 立 住 吉 中 学 校											

← 朱肉用印鑑使用

← 同一住所であっても記入  
(同上としない)

← 該当事項がない場合  
「特になし」と記入  
(空欄不可)

← 自宅(又は実習時住所)から  
実習校(園)までの順路・交  
通手段及び所要時間を記入

← 正式名称で記入  
(〇〇市立)

実習をおこなう上で支障のある場合は資格支援・学事グループに相談すること

注(1) 黒インク又は黒ボールペンで記入すること。  
注(2) 修正液等を使用しないこと。

令和 7 年度 教育実習成績評価票 (中学・高等学校) ←

(中学・高等学校)(栄養教諭)(小学校)(幼稚園)(本実習)用があるので注意すること。

大妻女子大学

家政 学部		食物 学科		専攻		4 年		組	
学 籍 番 号				ふりがな		まるやま はるか			
1   1   2   2   2   5   0				実習生氏名		丸山 遥			
実習校名		栃木県立足利女子高等学校				実習期間		自令和 年 月 日 至令和 年 月 日	
出勤日数		欠勤日数		遅刻回数		早退回数			
下記の評価事項について該当点に○印をつけてください。 5：優れている 4：やや優れている 3：普通 2：やや劣っている 1：劣っている									
評価項目		主な着眼点						評価	
教科指導	①指導内容 教材研究	専門的学力を備え、意欲的・研究的に教材研究に努めたか。						5 4 3 2 1	
	②指導案作成	学習指導案が着実に作成され、創意・工夫が見られたか。						5 4 3 2 1	
	③指導技術	教材・教具等を有効に活用し、説明・指示・発問等の方法が適切であったか。						5 4 3 2 1	
	④授業改善	指導教諭等の助言を活かし、自主的に考え、授業の改善に努力したか。						5 4 3 2 1	
学級・生徒指導	①学級経営	学級経営に必要な準備・研究及び対処が迅速・適切に行われたか。						5 4 3 2 1	
	②生徒指導	生徒理解を深め、積極的に生徒に接していたか。						5 4 3 2 1	
勤務全般	①勤務状況	実習生としての自覚を持ち、協調的・積極的な態度で勤務したか。						5 4 3 2 1	
	②態度・言行	実習生として服装・態度・言葉づかいが適切であったか。						5 4 3 2 1	
総合評価及び総合所見							5 4 3 2 1		
教科担当教諭氏名				学級担当教諭氏名					
実習校名		校長名				公印			

実習期間は変更や延長になる可能性があるの  
で記入しないこと。

記入不可

注(1) 黒インク又は黒ボールペンで記入すること。

注(2) 修正液等を使用しないこと。

授業担当教員名をフルネームで記入

資格支援・学事グループ提出日

令和 7 年 5 月 2 日

三浦 大輔 先生

家政 学部 児童 学科 児童教育専攻 4 年 組
学籍番号
1 1 3 2 2 2 1 0 5 氏名 清原 有紀 印

朱肉用印鑑使用

### 欠席届（教育実習事前打合せ）

私は教育実習の打ち合わせのため、下記のとおり授業を欠席させていただきますので、お届けいたします。

記

○ 授業科目及び授業欠席月日

授業科目名	欠席月日	時限
家庭臨床研究	5月 13日（金）	2
	月 日（ ）	

1 実習校（園）名及び所在地

実習校（園）名 新座市 立朝日ヶ丘小学校

所在地 埼玉県 新座市馬場 2-6-24

2 実習教科

全科

上記の事項を証明いたします。

資格支援・学事グループ

- ※ この欠席届は、授業担当教員1名につき1枚とする。
- ※ 資格支援・学事グループ確認印のないものは無効とする。
- ※ 教育実習事前打合せのための欠席は公欠とはなりません。
- ※ この欠席届の扱いについては、授業担当者に一任されます。

資格支援・学事グループ 確認印

・指定日1日のみ有効  
・不要な欄は斜線を引く

.....切りとり線.....

資格支援・学事グループ控

○授業科目名及び授業欠席月日( 三浦 大輔 先生)

家政 学部 児童 学科

授業科目名	欠席月日
家庭臨床研究	5月 13日（金）
	月 日（ ）

児童教育 専攻 4 年 組

学籍番号 113222105

○教育実習期間

令和 7 年 5 月 30 日（月）から

令和 7 年 6 月 17 日（金）まで

氏名 清原 有紀

担当教員名をフルネームで記入

学籍番号9桁で記入

- 注(1) 黒インク又は黒ボールペンで記入すること。
- 注(2) 修正液等を使用しないこと。

## 実 習 時 間 表 (第 2 週)

時間		日・曜		6日(月)	7日(火)	8日(水)	9日(木)	10日(金)	11日(土)
		内容 及び科目	学年・組 教室	教材研究	授業実習 =家庭生活=	自習監督	授業観察 (道徳・松井先生)	授業研究 =食物=	
1	内容 及び科目	教材研究	研修室	授業実習 =家庭生活=	自習監督	授業観察 (道徳・松井先生)	授業研究 =食物=		
	学年・組 教室	中1-2 教室	中3-1 教室	中3-2 教室	中2-1 調理室				
2	内容 及び科目	授業観察 (国語・秋山さん)	授業実習 =家庭生活=	教材研究	教材研究	研究授業 =食物=			
	学年・組 教室	中1-1 教室	中1-2 教室	研修室	研修室	中2-1 調理室			
3	内容 及び科目	授業実習 =家庭生活=	授業観察 (家庭・戸田さん)	授業観察 =食物=	授業実習 =食物=	研究授業見学 (家庭・戸田さん)			
	学年・組 教室	中1-4 教室	中3-2 被服実習室	中2-2 調理室	中2-4 調理室	中3-3 被服実習室			
4	内容 及び科目	授業実習 =家庭生活=	授業観察 (家庭・戸田さん)	授業観察 =食物=	授業実習 =食物=	研究授業見学 (家庭・戸田さん)			
	学年・組 教室	中1-4 教室	中3-2 被服実習室	中2-2 調理室	中2-4 調理室	中3-3 被服実習室			
5	内容 及び科目	授業観察 (家庭・大場先生)	教材研究	学級活動 =席がえ=	教材研究	生活記録の 点検			
	学年・組 教室	中1-5 教室	研修室	中3-2 教室	研修室	研修室			
6	内容 及び科目	教材研究	教材研究	教材研究	研究授業の 打ち合わせ	研究授業 反省会			
	学年・組 教室	研修室	研修室	研修室	職員室	職員室			
7	内容 及び科目				研究授業の 打ち合わせ	教育実習 反省・まとめ			
	学年・組 教室				調理室	職員室			

教育実習日誌		6月 6日 月曜日
時	実習事項・所感	
始業前	職員朝会(連絡事項) 朝の会(先生のお話・出欠の確認) 今日から歯の衛生週間が始まった。	
1時限	教材研究	3・4時間目の授業実習の準備
2時限	授業観察 (実習生・秋山さん)	とてもわかりやすく、生徒もよく手を挙げて答えていたが、板書の文字がやや小さい気がした。
3時限	} 授業実習	教科書P82～89(詳細はP22)
4時限		
5時限	授業観察 (大場先生)	生徒の意欲をうまく引き出しており、特に発問の仕方は大変参考になった。生徒も楽しみながら授業を受けていた。
6時限	} 教材研究	指導案の見直し、明日の授業実習の準備
7時限		
放課後	清掃 帰りの会	この前の生徒総会で行った“心のアンケート”の集計を発表した。
実習の内容	今日は、初めての授業実習で、朝6:30に出勤して、資料のチェックをした。1時間目に実際の授業を頭の中で整理して、最終確認をしたが、時間配分がうまく行かず苦勞した。生徒から、想定していた答えと違う答えが出たり、質問に対して、その場で答えられなかったりして、臨機応変に対応ができないと授業は進められないのだと痛感した。そのためにも、より多くの知識がなくては、授業に広がりが出せないということも、よくわかった。	
	反省	6時間目は、授業実習の反省点をふまえて、指導案を書き直し、大場先生に見てもらった。先生から「声が大きく出せてはいるが、少し早口なのが気になった。」と言われた。自分では感じなかったが、緊張のあまり早口になってしまったようだ。今日の反省を明日に活かしてがんばりたいと思った。
指導教諭講評		



## 実習校概況

生徒数	1年	175名	2年	175名	3年	197名	合計	547名
学級数	1年	5学級	2年	5学級	3年	5学級	合計	15学級
教職員数	教員	31名	事務	3名	その他	0名	合計	34名

### 【地域概況】

- 学区は、町会単位に住宅が集中しており、従来からの住宅と新興住宅や団地・アパート群の混在する地域である。
- また、学区はとても広く、自転車通学者が全校生徒の4分の1を占める。
- 生徒は素直で思いやりがあり、自主的にボランティアに参加する者が多い。
- 保護者の教育的関心は高く、子どもの将来に大きな期待を寄せている。

### 【実習校の教育目標】

より深く より強く より美しく

### 【配属学級努力目標】

礼儀正しくあいさつをしよう